

令和2年度 8月定例会会議録

- ◎招集年月日 令和2年8月21日（金）
◎開催日時 令和2年8月26日（水） 午後3時00分～午後5時10分
◎場所 伊那市役所 庁議室
◎出席委員 笠原教育長、北原教育長職務代理者、田畑教育委員、原田教育委員、黒河内教育委員
◎欠席委員 なし
◎出席職員 馬場教育次長、福澤学校教育課長、北林生涯学習課長、早川企画調整幹、
北澤指導主事、小松指導主事、伊藤教育総務係長

1 開 会

2 あいさつ 教育長

- ・笠原教育長（あいさつ）

3 委員のひと言

- ・北原教育長職務代理者 「朝日新聞 語り継ぐ戦争平和のバトンについて」

4 会議事項

第1 教育長報告

- ・資料に基づき教育長報告。

第2 議案

（1）伊那市立小学校小規模特認校制度に関する要領の改正について

- ・学校教育課長から資料に基づき説明。
- ・教育委員より「チラシの中の一定条件をもとに、とは具体的にどのような条件が必要になるのか。」との質問があり、学校教育課長から「保護者の方には、小規模特認校の教育活動を理解していただきたい。児童の通学については、自らの責任と負担においてお願いをしたい。原則として、1年間以上はこの学校に在学をしてもらいたい。」旨の回答があった。
- ・教育委員より「小規模特認校で、4月入学を目指す子供の親御さんは地元の学校に通うべきなのか、小規模特認校の学びの特色からなのか、何をもとに選べばいいか。」との質問があり、学校教育課長から「募集チラシは、保育園やこれから学校に上がっていく子どもたちの保護者のみならず、市のホームページ等も使用して周知を図る。子どもたちは地域にある学校に通うのが基本であるが、選択肢を与えることが必要であると考え。そういった面からも小規模特認校のような学校を作っていくことが大事である。」旨の回答があった。
- ・教育委員から「翌年の4月に違う区域から通う人が何人いるか、目安はあるのか。」との質問があり、学校教育課長から「高遠北小学校も伊那西小学校のように増えていければいい。」旨の回答があった。

第3 報告事項

（1）伊那市児童見守り実証事業について

- ・市民生活部長から資料に基づき説明。
（質問・意見なし）

（2）「中学生の自習室2020夏」実施報告について

- ・学校教育課長補佐から資料に基づき説明。

- ・教育委員より「保護者がどのように生徒が自習室に行くことを決めたのか、この企画についてどのように思っていたのか、を聞けると次のステップにつなげるときの自信や問題点を減らすことなどにつながるのではないか。」との意見があった。
- ・教育委員より「講師や給食について、さらに希望者や会場が増えた際のことについて考えられたい。」との意見があった。

(3) 9月以降の文化施設の行事日程について

- ・生涯学習課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)

(4) 共催・後援について

- ・学校教育課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)

(5) その他

- ・教育次長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)

4 その他

(1) 今後の主な日程について

(2) 10月以降の主な行事予定について

- ・教育次長から(1)から(2)まで、資料に基づき説明
(質問・意見なし)

5 閉 会